

5 祭り・イベント出演に際して行うべきこと



- 出演メンバーについては、出演2週間前から毎日、体調チェックシートなどを使い、体調管理を行う。また、出演後1週間も毎日、体調チェックを継続する。
- 本番前2週間は、原則として、多人数での飲食、会合を控える。
- 会場到着後は、控室やステージまでの導線などに応じての3密回避、会場スタッフの感染予防、アルコール消毒液等の配置などを確認し、チーム内に周知する。
- 演舞時以外は、出演待機場所への移動時も含め、原則として、マスク着用を励行する。但し、演舞直後などのマスク着用で、息苦しさを感ずるようであれば、必ずしも着用は要しない。
- チーム内での打ち上げは推奨しない。

冬のYOSAKOIソーラン祭りステージ チーム参加要件

2020年12月26日、2021年2月6日のステージへの参加を希望するチームは、以下の要件に同意願えることを条件とする。

- ①YOSAKOIソーラン祭り組織委員会が定め、推奨する本ガイドラインを順守すること。
- ②ステージ出演前2週間(当日を含む)の各出演者の健康チェック結果は、イベント当日に、イベント終了後1週間の健康チェック結果は、所定の期間経過後速やかに、健康チェック報告書により、事務局宛提出する。
- ③イベント2週間前から当日までの期間に、チーム内から新型コロナウイルス感染者(陽性者)が発生した場合、出演を取り消すことに同意する。併せて、当該チームが出演のために、事前に支出した交通費、宿泊費等一切の経費について、事務局が負担しないことに同意する。



●北海道庁における
新型コロナウイルス感染症に関する情報ページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/singatakoronahaien.htm>



●北海道スタイル
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/newhokkaidostyle.htm>



●札幌市 新型コロナウイルス感染症に関する
相談窓口、お知らせなどのページ
<https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f1kansan/2019n-cov.html>



●YOSAKOIソーラン祭り公式ホームページ
<https://www.yosakoi-soran.jp/>



YOSAKOIソーラン祭り 新型コロナウイルス 感染拡大防止 ガイドライン



1

日頃の 感染予防対策

政府や自治体が出す感染予防対策に則り生活、活動をしてください。

2

感染防止と 拡大の阻止

これまでの練習方法やイベント参加を基準とせず、新しい生活様式での活動に切り替えていきましょう。

3

時勢に合った 演出と構成

感染予防対策をしながらYOSAKOIソーランを楽しむために演出にも気を付けましょう。

感染予防対策をしながら活動していることを適切に発信し地域理解を得ることを努力すること

発行：一般社団法人 YOSAKOIソーラン祭り組織委員会
2020年11月制作 制作協力：札幌市

はじめに

新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから半年以上が経過しました。2020年9月末現在、日本全体の累計感染者数は8万人弱(回復者数7万人以上)となりましたが、依然終息の兆しは見えず、日々、新たな感染者が発生している状況にあります。

そのため、ここ数か月間、様々な分野で活動を制限されたり自粛を余儀なくされてきました。YOSAKOIソーランの活動についても例外ではなく、各チームの活動は事実上休止を余儀なくされました。しかし、このコロナ禍にあっても、約30年にわたる活動を通じて、地域の文化として定着してきたYOSAKOIソーランを、将来に向けて引き続き発信するため、感染対策を講じた上で、活動を再開していきたいと考えています。

活動再開にあたっては、これまでの慣習・慣例を踏襲するのではなく、新しい生活様式に則した活動に切り替えていくことが望まれます。そこで、政府、自治体、関係団体などが示す感染予防対策を参考に、コロナ禍でのYOSAKOIソーランにおいて、順守すべき事項、注意すべき事項を整理し、本感染防止ガイドラインとしてまとめました。

1 基本的な考え方



言うまでもなく、絶対的な感染対策が存在する訳ではありません。YOSAKOIソーランの活動のみならず、日常生活の中でも、**マスク着用**や**小まめな手洗い・手指の消毒**はもちろんのこと、**人と接触する機会を減らす**よう心掛けたり、接触する場合は一定の距離を保つよう心掛けるなど、**新北海道スタイル**に示されているような新しい生活様式の中で、適切な行動が求められますが、それでも、常にチーム関係者が感染するリスクから逃れることはできません。



重要なのは、仮に、関係者の中に感染者が出たとしても、チーム内に感染が広がらないよう、クラスターとならないよう、本ガイドラインに記した順守事項、注意事項をベースに、各チーム固有の事情があるのであれば、それに応じた感染防止ルールを策定し、チームとしても、個々のメンバーとしても、着実にそのルールを守るという意識、行動が求められます。

また、YOSAKOIソーラン祭りの活動は、客観的に見れば「密接・密集」が不可避の活動ですので、上記のような感染予防対策を講じながら活動をしていることを、**適切に对外発信し、地域理解を得るよう努力**をすることも必要なことと考えています。

2 練習等メンバーが集結する際、行うべきこと



- 屋内、屋外に拘わらず、利用施設が定める感染対策、利用条件などのルールは、事前に利用メンバーに周知させる。
- 練習や打合せで多くのメンバーが集結する場合、その場所や参加者名を後日追跡(トレース)できるよう、参加者名簿をリスト化し1ヶ月程度は保管しておく。
- 集結する参加者を対象とした健康チェック表を作成しておく。
上記参加者名簿に、検温結果など健康状態を付記する方法でも可。
- チーム代表者およびスタッフは、メンバーの健康状態に十分注意を払い、万が一、メンバーに感染者(陽性者)が発生した場合、濃厚接触者と疑われる他メンバーがいらないか、速やかに確認し、練習参加を見送るなど適切に対応する。濃厚接触者か否か、PCR検査の要否などは、保健所、病院等の指示・要請に従う。

※濃厚接触者については右記※1参照



- 出入りの際は、速やかに手指のアルコール消毒もしくは手洗い、検温を実施し、上記の参加者名簿もしくは健康チェック表に記録する。解散時にも、アルコール消毒もしくは手洗いを行う。多くの人が触れたり使用する箇所は、出来得る範囲で、消毒するよう努める。
- 特に屋内施設の場合、出入口、通路、着替え場所なども含め、ソーシャルディスタンスを維持し、「密」状態を避けるため、集合・着替え・解散などには十分な時間を確保し、場合によっては、夫々に時間差を設けたり、人数制限するなど工夫する。
- 屋内の場合は、換気を十分に行う。(この場合、音楽や話声などで近隣に迷惑をかけないように注意する。)
- チーム内の練習前後の会食等は避け、実施の場合はオンライン等の活用を推奨します。

※1「濃厚接触者」とは | 厚生労働省のホームページには、下記のように記されています。

濃厚接触者は、新型コロナウイルスに感染していることが確認された方と近距離で接触、或いは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方と考えられ、濃厚接触かどうかを判断する上で重要な要素は、
①距離の近さと②時間の長さであり、必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離(1m程度以内)で15分以上接触があった場

合に濃厚接触者と考えられる。

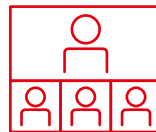
但し、感染者と15分以上至近距離にいたとしても、マスクの有無、会話や歌唱などの発声行動や対面での接触の有無などにより、感染の可能性は大きく異なるため、最終に濃厚接触者にあたるかどうかは、保健所が具体的な状況を確認し判断する。

3 演舞の演出・振付に関すること



- ソーシャルディスタンスを意識した練習計画を立てる。通常で1m以上離れるよう、また「隊列移動」などの演出方法において距離を確保できているか確認したり、「リフト」などの表現方法での身体的接触を避けるなど“いまできること”の中での演出、練習計画を意識する。
- 本番のための複数回にわたる練習等にて、接触可能性が増えれば感染リスクも高まるため、本番の演出だけでなく練習も見越し演舞演出を考えることを励行する。(至近距離の場合は3分以上でリスクあり(濃厚接触者)。運動で呼気が荒く、接触を伴う場合は短時間でも低リスク以上の判定。)

4 オンラインの活用



- 新型コロナウイルス感染予防対策が様々な場面で求められる今、会議や打合せだけではなく、練習でもオンラインを活用できないか、メンバーが一同に会しての練習と併用できないかなど、各チームの事情に応じて、リアルとオンラインとのバランスを検討してみる。
- ライブ放送サイトを使った同時時間帯での練習や、リーダーが撮影した練習動画を基に、夫々のメンバーの都合の良いタイミングで練習するなど、オンラインの特徴を活かした活動が可能になる。
- 感染防止対策上のメリットのほか、移動時間やコスト面でのメリットも得られる。
- チームの中には、医療や介護福祉関係者など、YOSAKOIソーラン活動への参加を躊躇してしまう仕事に就いているメンバーもいると思いますが、そうした方々には、オンラインを活用した活動を用意することで、他メンバーと活動を共有できるというメリットもあると思います。